



Miyazaki Higashi Weekly

Rotary 

D 2 7 3 0
Rotary Club of Miyazaki Higashi

No. 17

November 22, 2021

President : Kumi Iwakiri
Secretary : Yasuhide Hiraki

Tasaki Bldg.13-8,Miyata-cho,Miyazaki,Japan 880-0804
Tel: 0985-24-4872 Fax: 0985-22-0288

2021~2022年度
国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために 入りて学び、出でて奉仕せよ

会長タイム

岩切 久美 会長



皆様こんにちは。本日は井福ガバナーをお迎えしての公式訪問例会となっております。

さて、先日行われました（ロータリー奉仕デー）の会議に途中退席になりましたがZOOMで出席致しました。今年度RI会長のシャカール・メータ会長は（奉仕しよう皆の人生を豊かにするために）と言うテーマを掲げられております。そして会長イニシアチブの中では（奉仕とは私がこの地球上に借りている場所に対して支払う地代であり私はよい賃借人になりたい）と仰られております。そして井福ガバナーも基本方針に（今年度は奉仕の実践）と発信されております。このコロナ

渦の中での奉仕活動も中々実践することが困難な状況ではありましたが来年の3月に（海岸美化プロジェクト）として会員の皆様と海岸の清掃作業に取り組む事が計画されております。この清掃作業は先ほどお話ししましたRI会長の言葉の中にあつた私達が借りている地球上に地代を支払うということにも繋がるのではないのでしょうか？また、この活動を行う際にはメディア等にアプローチし発信してもらう事でロータリーが行っている奉仕活動をより大きなインパクトをもたらし、より多くの人に知っていただき新しい仲間が増えるきっかけに繋げて行かなければならないと考えます。

そして今年度も引き続き会員増強が最も大きな課題となっております。私の会長就任時にもお話しさせて頂きました各ロータリアンが新会員を1人入会させるという目標についてですが我がクラブの今年度の会員増強委員会の中川委員長には会員増強横断委員会の立ち上げという素晴らしい活動計画を示して頂きました。チーム分けし各チームが皆で力を合わせて行動に移すという中川委員長の計画は退会防止にも繋がるのではないのでしょうか。各チームの代表者となられた会員の方には目標を達成するために早急に計画を立て実行していただき会員増強にご協力していただけますようお願い申し上げます。本日の会長挨拶とさせていただきます。

今週のプログラム

第1019回 例会 2021年11月22日(月)

- ・会長タイム ◎新入会員卓話
- ・幹事報告 緒方 浩志 会員
- ・委員会報告

来週のプログラム

第1020回 例会 2021年11月29日(月)

- ・会長タイム ◎夜間例会
- ・幹事報告 和食居酒屋 りょう
- ・委員会報告 18:30～

クラブ会報委員会

委員長 上山 泰寛

原稿送付先: kamiyama@amecs.jp

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第 2730 地区

ガバナー 井福 博文



2021-22 年度

国際協議会と RI 会長テーマについて

今年度の RI 会長はインド、カルカッタ - マハナガル・ロータリークラブのシェカール・メータさんです。

メータ会長はロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受け、常に人生の羅針盤としてこられました。この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。自身にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。

多くの奉仕プロジェクトに関わった自身の経験を語られ、奉仕にはロータリアンの DNA があると話されました。

今年度は、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助することを、呼びかけられ 2021-22 年度の国際ロータリーのテーマを奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (Serve To Change Lives) と発表されました。

会員増強は引き続き、最も大きな課題です。

過去 17 年以上、ロータリーの会員数は 120 万人のまま横ばいとなっています。

2022 年 7 月 1 日までに会員数を 130 万人に増やすことを目標にし、「Each one Bring one」、つまり、今後 17 カ月間にみんなが新会員一人を入会させるようお願いします。

焦点の一つは「女子のエンパワメント」です。

ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。ロータリーの DEI (多様性、公平さ、開放性) に対する信念を表した公式声明もあります。多くの場合、女子は不利な立場 (差別・不利益・機会の欠如・児童婚) に置かれること

が多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。

もう一つの焦点は、「ロータリー奉仕デー」の実施です。

ロータリーの活動を世界に示し、ロータリアン一人一人がロータリーのブランド大使となるよう奨励されました。また全クラブが参加するように要請されました。「ロータリー奉仕デー」のイベントとして認められるには、要件がありますので、ご確認ください。

ロータリーの重点分野に 7 番目の新しい分野「環境の保全と保護」が追加されます。

次年度からは環境の保全と保護に補助金が使えるようになります。

私達には奉仕し、みんなの人生を豊かにするパワーと魔法があります奉仕し、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか！

以上が RI 会長のテーマ趣旨です。

地区基本方針と活動計画

【地区基本方針】

ロータリーの第一標語 Service above Self 「超我の奉仕」、第二標語 One profits most who serves best 「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」

この二つの標語こそ的確にロータリーとロータリアンの精神を言い表している言葉はありません。

私はこのロータリーの原点を大切にし、そこに焦点を当てます。

そのことから 2021-22 年度地区スローガンを「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」と、いたしました。このスローガンの「行動」とはロータリー活動のすべてを指しています。

【地区活動計画】

- RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の推進
- 会員基盤の強化とクラブの拡大
- ロータリー賞への積極的なチャレンジの推進
- ロータリー財団への寄付推進
- ポリオ根絶への寄付の推進
- ポリオ根絶への寄付目標 30 \$ 米貨 / 1 人
- 米山記念奨学会への寄付の推進
- 青少年育成の推進
- 公共イメージ向上の推進
- クラブ奉仕部門の活動の推進
- ロータリー奉仕デーおよび IM の実施

- 地区大会への積極的参加の推進
- ヒューストン国際大会への参加推進

RI 会長のテーマ及び地区方針等について、地区 HP、地区研修・協議会でお配りした冊子資料に詳細を掲載しておりますので、ご確認下さい。



クラブフォーラム

山口 登幸 会員



クラブが抱えている問題としては、新入会員が増えても、今までのメンバーが辞めていき、会員数が減っています。また、会員が少ないために、毎年同じ人で何か委員長をしています。

一つの原因として、新入会員の方がなかなか例会に出れず、何年たっても役員を任せられないという事が挙げられます。

結果、少ない会員での運営になっていると思います。

1. クラブの奉仕への取り組み状況と意識について

新型コロナの影響で、一昨年、昨年と実現できませんでしたでしたが、例年ですと、青島学園での毎年の秋楽祭（地元青島の住人の方々も参加）で、交流をしています。

また、青島学園の生徒との交流で、学校卒業後に役にたつであろう、食事のマナーの講習などを計画しています。

職業研修委員会を、例会の中で年に3～4回、クラブの研修として卓話をしています。

今年は新入会員が増えたので、「ロータリーとは何か？」という事から話をしています。

2. クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について

クラブの強みとしては、和気あいあいとしており、新入会員でもすぐに打ち解けて和みやすいクラブであります。また、連携がよく取れているクラブでもあります。

鳥越 逸雄 副会長



・クラブの奉仕への取り組み状況と意識について

我が宮崎東ロータリークラブでは奉仕への取り組みとして、社会奉仕の一環として社会福祉法人 宮崎県社会福祉事業団 児童養護施設 青島学園 に見える支援、息の長い支援を理念として、取り組んでいます。

支援は4年前からで、支援の最初は青島学園、秋の収穫祭＝秋楽祭（しゅうらくさい）への景品の提供で、多くの会員から景品となるもの

を寄付してもらい、秋楽祭で地域住民の来場者への景品として提供し、盛り上がり花を添えさせていただきました。

また、青島学園の児童たちには、希望に沿ったおもちゃなどを提供したり、当クラブの名を冠した図書文庫の創設などをさせていただきました。

さらに、秋楽祭に参加し音響の悪さなどを痛感したため、ロータリークラブの地区補助金を活用して昨年音響施設を贈呈するに至りました。園長先生からの温かい御礼と、例会での講演、さらに、宮崎県社会福祉事業団からの支援に対する表彰を受けることにもなりました。

昨年、今年と直接の支援はコロナの関係で出来なくなりましたが、我がクラブでは、これからも青島学園に見える形で、長いスパンで、直接子供たちに支援を続け、より良い関係であり続けたいと思います。

そして願わくば卒園した子供たちが、会員の企業や、他の場所で活躍してくれることを願っております。

野崎 伸一 会員



クラブ奉仕テーマ

クラブ奉仕については、委員会が機能するためには、最低限の会員数クラブ満足度。

和気藹々として居心地が良いが、反面、ロータリー精神と、奉仕の精神の欠如。

例会記録 第1018回 2021年11月15日(月)

プログラム

- ・会長タイム
- ◎ガバナー公式訪問
- ◎クラブフォーラム

入れ替わりが多く 30 人台を上下しているクラブである。

研修→ロータリーアンの定着

研修=ロータリアンの成長

実行→若いクラブのため、実行は早い、ロータリーを理解の上での定着を目指していきたい！

その為にも、他クラブへのメイキャップでの勉強を積極的に実行してほしい。

結果的に、他のクラブの様子視察を我がクラブに持ち帰り取り入れて欲しい。



井福 博文 カバナー
(都城西RC)



田島 直也 ガバナー補佐
(宮崎中央RC)



西川 栄司 会員
(宮崎中央RC)

出席状況報告

11月15日	第1018回	11月1日	第1016回
会員数	30名	会員数	30名
出席数	29名	出席数	23名
出席率	96.6%	修正出席率	80.0%

本日のビジター 井福 博文 ガバナー (都城西RC)
田島 直也 ガバナー補佐 (宮崎中央RC)
西川 栄司 君 (宮崎中央RC)

メイキャップ 前取り：中村健一郎 君

メイキャップを積極的に行いましょう。